

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
総合業界研究 2											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小崎			実務 経験	有	職種	エンジニア・ディレクター				
授業概要											
<p>社会人としてのマナーに限らず音楽業界特有の留意点なども学習し、即戦力として活躍の出来る知識を同時に得ていく。古い資料や経験談だけに頼らず、今現在の音楽業界の動向を探りその傾向と対策を最新のニュースやリリースから紐解いていき、常に業界をリードしていく事の出来る人材の育成を目的とする。</p>											
到達目標											
<p>音楽業界に存在する主な職種や企業の名前など、業界常識とされる知識とマナーを理解する。その後、各職種の業務内容とその相互関係について詳細に理解する。最終的にそれらの職種と自分自身の希望する職種の関係性を考え、オリジナリティにあるビジネスプランを就職面接の段階から企業に提案出来る人材育成を目指す。</p>											
授業方法											
<p>各職種の仕事内容や現状を具体例を交えながら説明。ベーシックな業界の概要を理解したところで、グループに分けて実際にアーティスト写真を見ながら楽曲を聞いて、具体的なプロモーションプランを立てて発表する機会を作り実施。その中で身近なメディアと音楽業界の企業がどの様に繋がり、どの様にして多くの人間まで届くのかを理解していく。</p>											
成績評価方法											
期末試験、授業内課題											
履修上の注意											
<p>リアルタイムな音楽業界の講義を行いますので、普段の出席率や授業態度が50%の評価を占めます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験する事ができない。</p>											
教科書教材											
適時プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第1回	前期試験の解答について、詳細な解説をして完全にわかる。										
第2回	音楽パッケージの売り上げ推移などを資料を参照して、わかる。										
第3回	著作権ビジネスについて更に深いところまで具体例を含めてわかる。										

第4回	世界的な音楽ビジネスの流れと日本独自の音楽ビジネスについて、相違点と共通点が見える。
第5回	今後の業界展望を考へ、具体的に自分自身がどの様に関わっていくかを長期的なビジョンを作成する。
第6回	前期で行ったプロデュースプランの精度を上げるため、再度新しいアーティストでプロデュースプランをグループで作成。
第7回	前回の反省点を考察、さらに幅広い業界の関係性と共に世界的なプロモーションについて見える。
第8回	プロデュースプランの完成。
第9回	音楽業界に就職して、長く続けていくために大切な事が見える。
第10回	面接対策として、配布の質問に時間制限を作り解答、各質問に対する解答例を提示。
第11回	面接対策として、配布の質問に時間制限を作り解答、各質問に対する解答例を提示。
第12回	面接対策として、配布の質問に時間制限を作り解答、各質問に対する解答例を提示。
第13回	面接対策として、配布の質問に時間制限を作り解答、各質問に対する解答例を提示。
第14回	面接対策として、配布の質問に時間制限を作り解答、各質問に対する解答例を提示。
第15回	後期授業の総括と共に試験対策をする。それと共に就職に対して春休みから準備を行う必要性について理解し実行する。